

# 令和8年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部  
畜産試験場

## I 気象概況

5月下旬：気温は14.3℃（平年差-0.3℃）で平年並であった。降水量は27.0mm（平年比87%）、日照時間は69.4時間（平年比99%）でともに平年並であった。

6月上旬：気温は14.4℃（平年差-0.3℃）で平年並であった。降水量は63.0mm（平年比187%）でやや多かった。日照時間は56.4時間（平年比101%）で平年並であった。

6月中旬：気温は17.8℃（平年差+2.0℃）で平年よりやや高かった。降水量は15.0mm（平年比36%）でやや少なかった。日照時間は76.6時間（平年比167%）で平年よりかなり多かった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温、降水量はともに並、日照時間はやや多かった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	14.3	14.6	△0.3	14.4	14.7	△0.3	17.8	15.8	2.0
最高気温（℃）	21.7	20.4	1.3	20.3	20.9	△0.6	25.4	20.8	4.6
最低気温（℃）	8.3	8.6	△0.3	9.2	9.1	0.1	11.2	11.4	△0.2
降水量（mm）	27.0	31.1	△4.1	63.0	33.7	29.3	15.0	41.1	△26.1
降水日数（日）	5.0	4.8	0.2	3.0	4.2	△1.2	4.0	4.0	0.0
日照時間（時間）	69.4	70.4	△1.0	56.4	56.1	0.3	76.6	45.8	30.8

注 1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注 2) 平年値は前10か年の平均値。

## Ⅱ 作 況

### 1. 牧草 採草型チモシー (1 番草)

作 況：不良

事 由：出穂始は、2、3年目草地の平均で6月5日と平年より6日早かった。1番草収穫時の草丈は平年よりやや低かった。1番草の乾物収量は、平年比が2年目草地で78%、3年目草地で86%、2、3年目草地の平均で82%といずれも平年を10%以上下回った。2年目草地については、前年5月13日に播種したものの高温の影響により定着しなかったため、平年よりも103日遅い8月22日に再播種を行った。このため、個体サイズが平年と比べ小さく、収量が3年目草地より少なかった。これらを踏まえ、2年目草地は参考値とし、作況の判断は3年目草地に基づいて行うものとする。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出穂始 (月. 日)	6.6	6.11	△ 5	6.4	6.11	△ 7
1番草収穫日 (月. 日)	6.11	6.15	△ 4	6.10	6.15	△ 5
収穫時草丈 (cm)	88	114	△ 26	101	108	△ 7
生草収量 (kg/10a)	2,684	3,785	△ 1102	2,856	3,331	△ 476
乾物率 (%)	20.4	18.6	1.8	20.2	19.9	0.2
乾物収量 (kg/10a)	546.0	701.6	△ 156	575.1	665.1	△ 90
同上平年比 (%)	78	100	△ 22	86	100	△ 14

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、3年目草地は前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

### 2. サイレージ用とうもろこし

作 況：平年並

事 由：播種期は平年より4日早い5月12日、発芽期は平年より4日早い5月22日であった。6月20日現在の草丈は平年値より5cm高い44cm、葉数は平年値より0.2枚多い6.8枚であった。対平年差は草丈および葉数とも標準偏差内であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	本年	平年	比較
播種期 (月. 日)	5/12	5/16	△ 4
発芽期 (月. 日)	5/22	5/26	△ 4
草丈 (cm)	44	39	5
葉数 (枚)	6.8	6.6	0.2

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(令和2年)と最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値。

注 2) △は減または早を示す。

注 3) 供試品種は「KD320」。

